

1 学年 2 学期中間テスト範囲

取組表

9/24(木)より記入

☆10月8日(木)☆

1校時：理科 2校時：英語 3校時：数学 4校時：国語 5校時：社会

| 日時 | 教科 | 出題範囲 | 学習のポイント |
|----------|----|---|--|
| 10月8日(木) | 国語 | 「ちょっと立ち止まって」「大人になれなかった弟たちに……」「シカの落ち穂拾い」 文法(言葉の単位) 放送による問題 ・教科書 p49~53、106~115、118~126、240~243 ・国語の学習 p28~44、50~52、62~83 ・漢字の学習 p18~23、26~29 | <ul style="list-style-type: none"> ワークを自分の力で解いて、答え合わせをすること。 説明文の文の組み立てを確認すること。 文を分節と単語に分けられるようにしておくこと。 漢字の学習は p12 から確認します。(夏休み課題) 範囲が広いので計画的にワークを進めること。 <p>☆「漢字の学習」10/5 提出 「国語の学習」10/8 提出 名前の順で職員室へ漢字ノート 18 ページ以上(夏課題の分も含む)</p> |
| | 社会 | 「歴史」 ・教科書 p6~52 ・資料集 p4~39 ・ワーク p4~25、p52~58 ^⑩ 上2つ | <ul style="list-style-type: none"> ワークを完璧に理解すること。 教科書や資料集の資料(写真、図、統計資料等)を読み取り、説明ができること。 |
| | 数学 | ○教科書 P54~P92 ○ワーク P34~P67 ☆ワーク(途中の計算を書き、丸付けと間違え直しをしたもの)とノート(2学期中間テスト範囲分)は、10月8日に数学係が全員分集めて石井に提出する!(当日の17:00までに提出すること。) | <ul style="list-style-type: none"> 「文字式の約束」をつかって式を表すことができるようにする。(×は省略、÷は分数表記など・・・) 式の「項」を言い当てることができるようにする。(文字式の計算にもつながります。) 「計算の約束」を適切に用いて、文字式の計算ができるようにする。(これができれば方程式も解けます。) 文章から数量関係を読み取り、等式や不等式に表すことができるようにする。 <p>☆ワークの問題に繰り返し取り組む!!!</p> |
| | 理科 | ○教科書 p68~99 ○ワーク p26~35 p51左半分 p56「1」p57「1,2」 ※ノート提出 試験当日17:00まで ・1学期期末後~の部分の評価します ・理科係が放課後集めて職員室まで ・プリントを貼った状態で出すこと | <ul style="list-style-type: none"> ワークがすり切れて燃えるまで解くこと。【70点分】 「あの日見た密度の~」のプリントを頭から湯気が出るまで解きなおすこと。【20点分】 プラスチックの実験(ペットボトルのやつ)のプリントを見直し、実験の手法や考察の書き方を復習しておくこと。【10点分】 |
| | 英語 | ○教科書 P46~51, P58~61 ○ワーク P41~52, P56~67 ※ワーク提出 試験当日17:00まで 英語リーダーが出席番号順にして東デスクまで提出! | <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 他己紹介 (be 動詞) 複数形 -s, -es, -ies How many~? 「~しなさい」「~しよう」命令文 What's this? 形容詞 difficult, interesting, delicious... |



本人の反省

保護者より (確認をお願いします)

⑩

取組み表の提出日は、10月9日(金)です。